

正答・正答例並びに採点基準及び採点上の留意事項

数 学

「配点」欄には、各問いの正答の場合の点数が示してある。
「採点基準及び採点上の留意事項」の欄に＊印が記されている問いを除き、部分点を与えてよい。
部分点をどのように与えるかについては、各学校で決めること。

問 題 番 号				正 答 ・ 正 答 例				配点	小計	採点基準及び採点上の留意事項
1	(1)		ア	－ 1 1				2	12	*
			イ	2 7 a				2		*
			ウ	$\frac{11x - 8y}{21}$				2		*
			エ	$5\sqrt{5}$				2		*
	(2)		8 1				2	*		
	(3)		$x = -8, \quad x = 3$				2			
	2	(1)		(略)				2		6
(2)		逆	$a + b$ が正の数ならば, a も b も正の数である。				2	同じ趣旨のことが書いてあればよい。		
		反 例	(略)					反例が適切に書いてあればよい。		
(3)		$\frac{7}{20}$				2	*			
3	(1)		㊦	2 4	四分位範囲	1 7	2	4		
	(2)		3 2, 3 3, 3 4				2			
4	方 程 式		(略)				5	5	連立 2 元 1 次方程式, 1 元 1 次方程式のどちらでもよい。	
	計 算 の 過 程		(略)						答えの正誤にかかわらず, 計算の過程に留意して採点すること。	
	答		鉛筆	1 5 0	本,	ボールペン			7 5	本
5	(1)		ウ				1	6	*	
	(2)		$\frac{11}{6} \pi$				2			
	(3)		$\frac{9\sqrt{15}}{8}$				3			
6	(1)		$-\frac{1}{4}$				2	8		
	(2)		ア, エ				2			
	(3)	求める過程	(略)				4		答えの正誤にかかわらず, 求める過程に留意して採点すること。	
		答	$\frac{3}{10}$							
7	(1)		(略)				6	9	結論に到達しているか否かにかかわらず, 証明の過程に留意して採点すること。	
	(2)		$\frac{13}{4}$				3		*	
								計	50	